

図書館だより



10月27日から読書週間スタート！

終戦の2年後の1947（昭和22）年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、第1回「読書週間」が開かれました。

2025・第79回 読書週間

10/27～11/9

こころとあたまの、
深呼吸。



池田高等学校 辻校 2025年10月号

図書委員の♡ 推しキャラ♡ 紹介！

図書委員が書いた「推しキャラ」記事を連載します♪

新着図書案内

#推しキャラ

「ドラえもん」

『ドラえもん』

著者：藤子・F・不二雄

発行：小学館

22HR 松原 陸斗さん

人生の大切なことはすべてドラえもんで学んだ気がします。いついかなる時でも私の中にはドラえもんがいました。人の大切なところはやはり“心”だと思います。人は欲が出たり、不満が出たりすると顔や行動に出ます。私は気持ちの整理が出来ない時にはドラえもんを見たり音楽を聴いたりしています。

そうすることによって自律神経を整えることが出来て物事を冷静に見ることが出来ます。以上のことから私はドラえもんを推しています。

※藤子・F・不二雄による国民的SF生活ギャグ漫画作品。
のび太を助けるため、未来からやってきたドラえもんが「ひみつ道具」を駆使して、のび太の日常の失敗を解決するストーリーが描かれています。
ドラえもんは2025年で漫画連載55周年を迎えました。

三島 由紀夫 生誕100年

日本の小説家、劇作家、随筆家、評論家、政治活動家。本名は平岡 公威。1925年（大正14年）に東京に生まれました。

その満年齢は昭和の年数と一致し、彼が昭和の日本を代表する作家であることを象徴しています。

戦後の日本の文学界を代表する作家の一人であると同時に、ノーベル文学賞候補になるなど、日本語の枠を超え、日本国外においても広く認められた作家です。

辻校図書館にも著書が多数あります。ぜひ手に取ってくださいね！

『今さら聞けない日本政治の超基本』

朝日新聞社【編】朝日新聞出版 NDC 分類 312.1

選挙は何のためにある？ 総理大臣は何をする人？
なぜ物価は高騰している？ 103万円の壁ってなに？

新聞記者が、正しくニュースを理解するための政治の基本を、多くの図表とともにわかりやすく解説する。

『タコピーの原罪〈上〉〈下〉』 タイザン5【著】集英社 NDC 分類 726.1

「このマンガがすごい！2023」オトコ編の3位に選出され、2巻完結ながら発行部数140万部を突破した衝撃作が満を持してアニメ化、放映中。

地球の「ハッピー」を広めるためにやってきた宇宙人のタコピーが、複雑な家庭事情と学校でのいじめに苦しむ少女・しずかに出会い、彼女の笑顔を取り戻すために奮闘する物語。しかし、タコピーのハッピー道具は意図しない大惨事を引き起こし、しずかの抱える深い闇が明らかになっていく。

『アスリートのメンタルは強いのか？』

雨宮 怜【著】晶文社 NDC 分類 780.14

強いと思われているアスリートのメンタルは、実はセンシティブ。
ポジティブシンキングは万能ではないこと、メンタルトレーニング、親子関係などを取り上げ、アスリートを全人的に、多角的に支えるサポートのあり方を考える。

この他にも、雑誌『レタスクラブ』『non・no』の最新号が入荷しています♪ ぜひ読みに来てください！

